

平成20年度 工芸技術記録映画

文部科学省特別選定

教育映像祭最優秀作品賞・

文部科学大臣賞

35ミリ・カラー・35分

企画 文化庁

製作 桜映画社

白磁

井上萬一のわざ

HAKUJI
The Art of INOUE Manji

FY2008
Craft Technique Documentary
35 mm / color / 35 minutes

Presented by
Agency for Cultural Affairs

Produced by
Sakura Motion Picture Co., Ltd.



白磁制作の現場を体感する

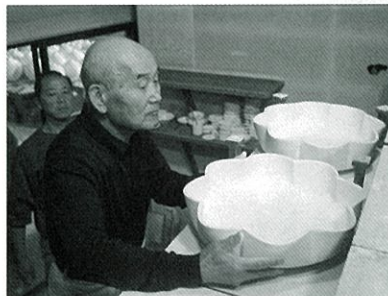
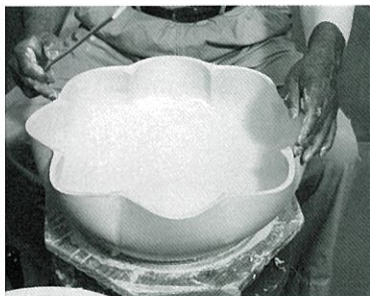
佐賀県立九州陶磁文化館 副館長

鈴木 由紀夫

制作の現場を見学することは、通常ではなかなか出来るものではない。私自身、今まで井上先生の作品を鑑賞する機会や制作の話を聞くことはあったが、実際制作されている様子を拝見したことは一度もなかった。精神を集中し、自分の世界に没入して真剣に制作されているのを、邪魔する訳にはいかない。制作の現場に立ち入るのは、遠慮すべきと思っている。

その点では、こうした映画は貴重である。井上先生はこの度、重要無形文化財としての貴重な白磁制作技術を記録公開することに賛同し、全面的な協力の下に映画が出来上がった。この映画を見て、今まで気付かなかったことが沢山ある。土こねの時のキュッキュッという粘土の締まる音、ロクロを引く時の力を込めた手の動き、花形に変形させた鉢に付け土をする細やかな手作業、高台を削り出す時のロクロの高速回転と勢いのある削り土の飛び方、文様をヘラ彫りする時の道具の使い分け、指で押さえて壺を瓜形にする時の柔らかな土の弾力など。現場のリアリティが音と共にひしひしと伝わり、白磁制作時の臨場感が味わえる。

映画では制作工程の説明とともに、井上先生の人生を振り返りながら、こうした高度な技と創作性が結実してゆく様を紹介している。映画を見終えると、導入部で見る作品の美しさが、制作工程と先生の人生を知ることによって、さらに深く理解され、白磁の特質を一層楽しむことが出来る。



白磁は、近世以降の有田において、主に染付や赤絵などの加飾の素地として発展してきたが、井上萬二は、単なる素地にとどまらない白磁そのものの魅力を見出し、その美を追求している。この作品は、井上の「白磁花形染麦彫文鉢」の制作工程を追いながら、井上の白磁のわざと、人となりを描いたものである。

White porcelain is commonly used by modern Arita potters as a base on which to apply colorful motifs or red *Akae* overglaze. In contrast, INOUE Manji strives to bring out the true beauty of white porcelain, a beauty which requires no surface ornamentation. This Video about INOUE follows the artist's creative process as he makes a flower-shaped white porcelain bowl with a wheat motif.

井上萬二

昭和4 (1929) 年3月24日、佐賀県有田町に生まれる。昭和18 (1943) 年、西松浦郡国民学校高等科卒業後、海軍飛行予科練習生として入隊。復員後、酒井田柿右衛門窯に勤務し、12代柿右衛門に師事。その後、初代奥川忠右衛門に師事。昭和33 (1958) 年、佐賀県窯業試験場に勤務。昭和44 (1969) 年より米国ペンシルバニア州立大学などで作陶指導。昭和46 (1971) 年、独立。平成7 (1995) 年、重要無形文化財『白磁』の保持者(人間国宝)に認定される。平成9 (1997) 年、紫綬褒章、平成15 (2003) 年、旭日中綬章受賞。

DVD (2カ国語版) Japanese / English Bilingual

個人価格 5,000円 (税別)

ライブラリー価格 (団体使用権付) 30,000円 (税別)

DVD for personal use ¥5,000

for public use ¥30,000 (tax not included)

※16ミリフィルムの価格はお問い合わせください。

協力
東京国立博物館
東京国立近代美術館
佐賀県立九州陶磁文化館
鹿児島県串良町
香田陶土有限公司
井上萬二窯の皆さん

Special thanks
Tokyo National Museum
The National Museum of Modern Art, Tokyo
The Kyushu Ceramic Museum
Kushira Town, Kagoshima Prefecture
Koda Pottery Clay Ltd.
The craftsmen of the INOUE Manji kiln

製作スタッフ

製作 山本孝行	照明助手 佐藤大和	タイトル 青映社
脚本・演出 村山正実	録音 荒井富保	録音スタジオ アオスタジオ
撮影 山屋恵司	演出 山崎宏	現像 IMAGICA
撮影助手 森英男	効果 朝岡幸雄	ナレーター 広瀬修子
照明 本橋俊男	ネガ編集 加納宗子	

1. プロローグ (井上萬二の白磁の代表作)
Prologue (INOUE Manji's white porcelain, representative works)
2. 白磁花形鉢の轆轤成形
Throwing the Flower-Shaped Bowl
3. 井上の生い立ちと作家への道
Biography
4. 花形鉢の形状の造形
Forming the Flower-Shaped Bowl
5. 形の美の追求 (「白磁は形そのものが文様である」)
Pursuing the Beauty of Form
("With white porcelain, the figure itself is the pattern.")
6. 彫文と施釉
Engraving and Glazing
7. 白磁の焼成と窯出し
Firing and Unloading
8. エピローグ (「白磁花形染麦彫文鉢」の完成作品)
Epilogue
(The completed flower-shaped white porcelain bowl with wheat design)

短縮版 (9分) Short ver. (9 min)

Staff credits

Producer YAMAMOTO Takayuki	Lighting Assistant SATO Yamato	Titles Seieisha
Writer and Director MURAYAMA Masami	Sound Recording ARAI Tomiyasu	Recording Studio Aoi Studio Co., Ltd.
Camera Operator YAMAYA Keiji	Music Selection YAMAZAKI Hiroshi	Film Processing IMAGICA
Assistant Camera Operator MORI Hideo	Sound Effects HOKARI Yukio	Narrator WALZER Rachel
Lighting MOTOHASHI Toshio	Film Editor KANO Motoko	Additional Voice GJERDE Barry

重要無形文化財関連 DVD Craft technique Documentary DVDs ※は日本語版のみ

『色鍋島』 Iro-nabeshima (1973年/29分)

『呉須三昧一近藤悠三の世界一』 (1983年/32分) *

『藤本能道の色絵磁器一軸描加彩一』 (1987年/33分) *

『十三代今右衛門 薄墨の美』 (1994年/36分) *

『小鹿田焼』 Onta Pottery (1996年/34分)

『民芸陶器 (縄文象嵌) 一島岡達三のわざ一』
Pope-Patten Inlay: The Mingei Ceramics of SHIMAOKA Tatsuzo (1999年/37分)

『萩焼一十一代三輪休雪のわざ一』 (2003年/37分) *

『瀬戸黒一加藤孝造のわざ一』 Setoguro The Art of KATO Kozo (2014年/37分)

製作 株式会社 桜映画社 Sakura Motion Picture Co., Ltd.
発売元 会社

〒111-0053 東京都台東区浅草橋5-4-1 ツバメグロースビル6階

Tel 03-5846-9100 Fax 03-5846-9101 Mail info@sakuraeiga.com

5-4-1-6F, Asakusabashi, Taito-ku Tokyo 111-0053, Japan

Tel +81-3-5846-9100 Fax +81-3-5846-9101 sakuraeiga.com